

会議録

会議の名称	西東京市公民館運営審議会 平成24年度第6回定例会会議記録
開催日時	平成24年9月26日（水曜日） 午後6時30分から8時40分まで
開催場所	田無公民館 第二学習室
出席者	委員：上田悟司、大島眞之、千葉佳子、畠山昭裕、須磨田純子、馬場真由美、加藤真理、渡辺文子、福島憲子、中曽根聡、萩原建次郎 職員：相原館長、大平主幹、川口館長補佐、小笠原分館長、長谷部分館長、平井分館長、石川分館長
欠席者	委員：野澤校長、西原みどり、新藤浩伸
議題	1. 平成24年度第5回定例会の記録について 2. 報告事項 (1) 行政報告 (2) 公民館だより編集室報告 (3) 都公連委員部会運営委員会報告 3. 事業計画書・事業報告書について 4. 協議事項 (1) 東京都公民館大会に向けて 5. 事務連絡及び情報交換 (1) 都公連第2回研修会（10月6日）の委員出欠の確認について
会議資料の名称	(1) 平成24年度西東京市公民館運営審議会第6回定例会の開催について（通知） (2) 平成24年度第5回定例会会議録 1ページ～3ページ (3) 平成24年度公民館主催事業計画書 12件 1. 勾玉作り（柳沢） 2. 夢をカタチに！ 女性のための起業講座（柳沢） 3. 若者のオールジャンルフェスティバル柳沢（柳沢） 4. 柳沢「元気の出る」演芸会（柳沢） 5. 第30回芝久保公民館まつり・公民館主催講座「インドネシア伝統舞踊」（芝久保） 6. 中国水墨画講座（芝久保） 7. 芝久保公民館30周年記念事業「地域を考える講座」 地域課題を解決するために地域でできること（芝久保） 8. 健康講座「江戸の健康法と風水」 養生から学ぶもの（谷戸） 9. エコ生活実践講座「ナチュラルリースを作ろう」（谷戸） 10. 世界でひとつの手作り絵本をつくろう（ひばりが丘） 11. 自然の材料を使って森を再現する（保谷駅前） 12. 安全安心に利用するためにブログ・ツイッター入門講座（保谷駅前） (4) 平成24年度公民館主催事業報告書 3件 1. 乳幼児を育てている母親のための「子育てコーチング講座」（芝久保） 2. 目指せ！エッセイ・ブログの達人（谷戸） 3. 保谷駅前公民館サークル発表会 第4回ジョイントコンサート（保谷駅前）
記録方法	<input type="checkbox"/> 全文記録 <input type="checkbox"/> 発言者の発言内容ごとの要点記録 会議内容の要点記録
傍聴者	<input type="checkbox"/> 有り（人） 無し
会議内容	
議事	1. 平成24年度第3回定例会の記録について（承認） 2. 報告事項

(1) 行政報告

- ・9月定例議会 一般質問関連
- ・公民館のあり方について

1 公共施設の適正配置等に関する基本計画について、市民への説明及び今後の進め方。
現在公民館職員により現状分析等を行っている。公民館の取り組み項目と今後の進め方については、10月開催予定の利用者懇談会で説明を行っていく。

2 公運審から館長へ提出された防災対策に関する提言について
今後、防災備品の備蓄に努めるとともに、公民館の防災マニュアルの作成等に取り組んでまいりたい。

3 公民館運営審議会の選出方法と各館に設置すること
(選出方法説明) 公民館長が置かれている中央館に設置するのが適当であると考え。

・10月1日付職員の人事異動の内示の件。
事業係・市川主事は秘書広報課へ、資産税課から菅原主任が事業係に内示

(2) 公民館だより編集室報告 (以下『・』は委員発言、『→』は職員回答)

- ・詳細は添付の報告書のとおり。
- ・「はなまる人生まっしぐら」の「はなまる」というタイトルは再考する必要がある。

(3) 都公連委員部会運営委員会報告等

- ・10月6日に第2回研修会を行なう。講師は小笠原分館長
- ・3月に長沢講師を予定する。厳しい各市の財政状況の中で公民館事業ということで、施設使用の有料・無料の件についてディスカッションを行う予定
- ・教育計画に係る市民意識調査(アンケート調査表)の質問項目を教育計画策定懇談会で検討した。

3. 事業計画書・報告書について (『・』は委員質疑・意見、『→』は職員回答)

(1) 事業計画書について

○安全安心に利用するためにブログ・ツイッター入門講座(保谷駅前)

- ・興味のあることなので、参加したいと思う。
- ・進め方について→プロジェクターを使用し、映像を見ながら実際の画面を使用して解説する。参加者によるパソコンの操作は行わない。

○勾玉作り(柳沢)

- ・講師がいないと作るのが難しいのではないかと。
- くるみ学級においても実際に作った。むくのきまつりの中で、参加者同士が交流しそれぞれ特色のあるものができればよいと思う。
- ・周知方法は。
- 限られた予算のなかで、担当が知恵を出してチラシを作り、学校に持っていくなどの取り組みを行う。

○夢をカタチに!女性のための起業講座(柳沢)

- ・内容が期待にはずれると公民館離れになるような気がする。起業という言葉を避けたほうがよいのでは。
- 限界もあるところで、今回は学習支援ということで、きっかけ作りとなればよいと思う。
- ・出し方も難しいだろうが、事業のなかで交流があれば良いのではないかと。

○芝久保公民館30周年記念事業「地域を考える講座」(芝久保)

- ・いろいろな団体がやっているが、公民館としての独自性を出す必要がある。
- 講師に、その辺の内容についてお願いしたい。
- ・記念誌を作る予定なのか。
- 利用者懇談会の中で、その辺の内容についてご説明したい。
- ・交流ではなく地域作りのほうに持っていければよいかと思う。
 - ・記念誌を前面に出したら良いのでは。
- 主催事業になかなか参加できないかたにも参加したい仕掛けを考えた次第である。

○事業計画について

- ・新規事業の場合は、事業目的は交流でよいかと思う、しかし継続の場合はレベルアップして他の視点の方が良いのではないかと思う。

○エコ生活実践講座「ナチュラルリースを作ろう」(谷戸)

- ・地域の教育力の向上と活性化を図るとは。
- 身近なあるもので、いろいろなものができることを知ってもらいたいし、きっかけができればよいかと思う。

○健康講座「江戸の健康法と風水」 養生から学ぶもの

- ・事業目的が、交流、学習・自己実現とあるが最終目的は交流でよいのではないか。
- ・学習形態は→講義実技指導、見学、交流で交通費は各自実費で研修する。

○柳フェス(柳沢)

- ・参加者は2月のロビーコンサートにも出演していただきたい。

(2) 事業報告書について

○乳幼児を育てている母親のための「子育てコーチング講座」(芝久保)、目指せ！エッセイ・ブログの達人、目指せ！ブログの達人(谷戸)

- ・パーセンテージが落ちた原因が分かれば良いのだが。具体的に理由を書きいただければわかり易い。

→実際アンケートの聞き方は微妙なところである。その辺職員のなかでよく検討したい。

→アンケートに書きこまれないところは、職員が専門的立場から判断し、書き込む必要があるだろうと思う。

○乳幼児を育てている母親のための「子育てコーチング講座」(芝久保)

- ・初めての方が講座に出てよかったことを喜んでいる。新しい利用者層ができたのが、偶然なのか仕掛けがあったのか。一部の市民のものではないかというのに必要なことではないか。

→募集の仕方から各館連携し、同じ人が参加しないようにした。また、児童館や学童クラブ等にポスター掲示依頼等を行った。

4. 協議事項

(1) 東京都公民館大会に向けて

東村山の公民館で実施する。10月25日締切り。3課題あり

西東京市・第一分科会 (3. 11東日本大震災以後の以後の公民館の役割 地域・きずな)

助言者…月刊社会教育谷口編集長、事例報告…石井山・東北大学准教授、須磨田委員

5. 事務連絡及び情報交換

(1) 都公連

10月6日…研修会 小笠原分館長が講師 場所…国立

出席予定…須磨田・畠山・千葉・大島・福島・加藤・渡辺委員 7名参加

(2) 利用者懇談会

日程及び各館参加委員確認、内容

第7回定例会 10月24日（水曜日） 18時30分 於：田無公民館 第二学習室